

セネガル国内でのデモに関する注意喚起

【ポイント】

○2月8日、ダカール市メルモズ地区のVDN通り沿いにあるウスマン・ソンコPastef党首自宅付近での支持者によるデモの一部が暴徒化し、警察当局が催涙弾を用いて対応する事案が発生しました。

○今後も、同様の事案が生じる恐れがありますので、在留邦人の方におかれては、デモや集会を見かけた場合には不用意に近づかないよう注意してください。

【本文】

1 2月8日、ダカール市メルモズ地区のVDN通り沿いにおけるウスマン・ソンコPastef党（野党）党首自宅付近にて、同氏による暴行容疑についての警察当局による捜査に反対するデモが行われ、一部が暴徒化し、警察当局が催涙弾を用いて対応する事案が発生しました。

2 ソンコ党首への捜査の実施によって、引き続きデモや衝突が発生する恐れがあります。在留邦人の方におかれては、デモや集会を見かけた場合には、不用意に近づかないよう注意してください。また、不測の事態に巻き込まれることがないように、慎重な行動を心がけるとともに、引き続き領事メール、報道等に留意し、安全を確保するよう努めてください。仮に邦人の方が被害に遭われたという情報に接した場合には、当館までご一報いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

在セネガル日本国大使館

taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

Tel+221-33-849-5500, Fax+221-33-849-5555 (夜間緊急+221-77-569-8103)